

福井県感染症発生動向調査速報

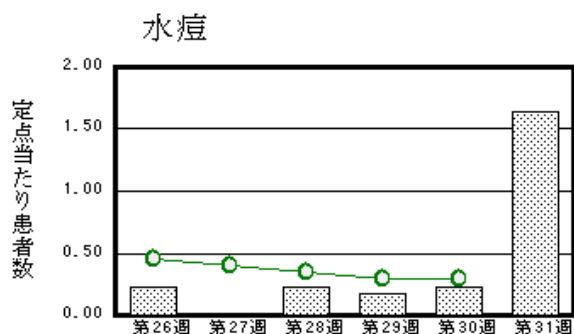
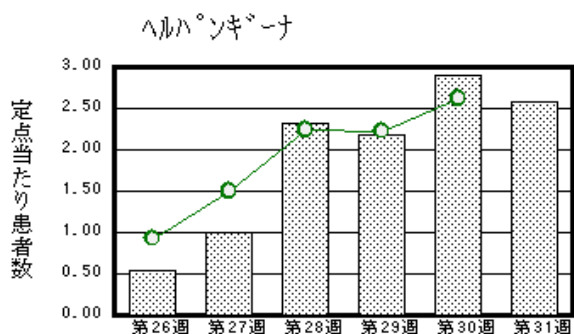
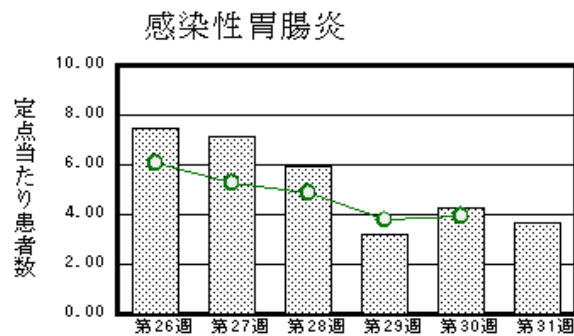
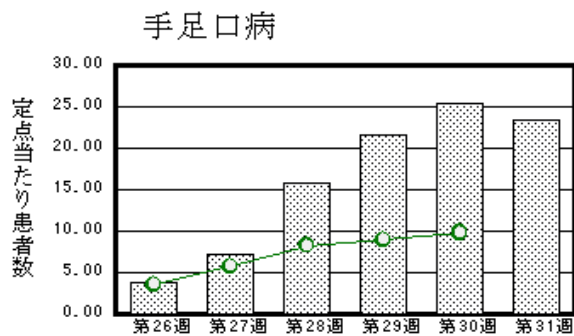
＜平成29年＞

＜週報＞ 第31週（平成29年7月31日～8月6日）
 ＜月報＞ 7月（平成29年7月1日～7月31日）

発行日：平成29年8月9日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①手足口病513名(23.32名) ②感染性胃腸炎81名(3.68名) ③ヘルパンギーナ57名(2.59名) ④水痘36名(1.64名) ⑤RSウイルス感染症30名(1.36名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①手足口病(513名) ②感染性胃腸炎(81名) ③ヘルパンギーナ(57名) ④水痘(36名) ⑤RSウイルス感染症(30名)
- 【手足口病】報告数は513名です。定点当たり報告数は減少しました(25.50名→23.32名)。地域別にみると、奥越地区42.00名、丹南地区34.00名、福井地区25.43名、坂井地区19.33名、二州地区6.00名、若狭地区2.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は81名です。定点当たり報告数は減少しました(4.27名→3.68名)。地域別にみると、二州地区8.33名、福井地区5.43名、坂井地区3.00名、奥越地区2.00名、丹南地区1.00名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は57名です。定点当たり報告数は減少しました(2.91名→2.59名)。地域別にみると、二州地区7.00名、奥越地区4.50名、丹南地区2.00名、福井地区1.57名、坂井地区1.33名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は36名です。定点当たり報告数は増加しました(0.23名→1.64名)。地域別にみると、二州地区11.33名、奥越地区0.50名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2017年第29週号(7月17日～7月23日)要点

発生動向総覧	<第29週> 手足口病の定点当たり報告数は第13週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 世界肝炎デー: 肝炎の撲滅に向けて-WHO/コレラ流行の再興-イエメン(更新7)/コレラの発生状況-ソマリア(更新8)/アメリカ大陸における結膜炎の流行(更新)/世界のインフルエンザ流行の状況(更新14)/コレラの発生状況-ケニア(更新)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:重症熱性血小板減少症候群1名、レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	女性 1名
血清型	O157	O157
主な症状	腹痛、水様性下痢、血便	腹痛、水様性下痢、血便
感染原因・感染経路	調査中	調査中
平成29年	福井県	有症者 10名、無症者 4名
	全国	1,024名(7月23日現在)
平成28年同時期届出累計	有症者7名、無症者 4名、全国1,165名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成29年 第31週 平成29年7月31日(月)～平成29年8月6日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(30週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									918 0.19
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	4 0.57	12 4.00	14 7.00				30 1.36	8 0.36	3306 1.05
	咽頭結膜熱	1 0.14	1 0.33	2 1.00	3 0.60			7 0.32	11 0.50	2441 0.77
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.14	1 0.33	9 4.50	7 1.40	2 0.67		27 1.23	56 2.55	5433 1.72
	感染性胃腸炎	38 5.43	9 3.00	4 2.00	5 1.00	25 8.33		81 3.68	94 4.27	12447 3.94
	水痘			1 0.50	1 0.20	34 11.33		36 1.64	5 0.23	904 0.29
	手足口病	178 25.43	58 19.33	84 42.00	170 34.00	18 6.00	5 2.50	513 23.32	561 25.50	31009 9.82
	伝染性紅斑									237 0.08
	突発性発しん	1 0.14		2 1.00	2 0.40		1 0.50	6 0.27	9 0.41	1639 0.52
	百日咳	1 0.14						1 0.05	1 0.05	46 0.01
	ヘルパンギーナ	11 1.57	4 1.33	9 4.50	10 2.00	21 7.00	2 1.00	57 2.59	64 2.91	8288 2.62
流行性耳下腺炎	2 0.29			2 0.40		1 0.50	5 0.23	8 0.36	1619 0.51	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			10 0.01
	流行性角結膜炎									661 0.96
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1						1 0.17		8 0.02
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		29 0.06
	マイコプラズマ肺炎				1 1.00			1 0.17	3 0.50	118 0.25
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									2 0.00
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									10 0.02
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2016/2017シーズンの全国の集計は第22週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成29年第31週 平成29年7月31日(月)～平成29年8月6日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月						17						～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	8			6	5	71		4		2		～11ヶ月								
1歳		1歳	14	2	1	22	17	188		1		22		1歳								
2歳		2歳	7		4	11	4	128		1	1	7		2歳								
3歳		3歳		1	3	6	4	47				11		3歳								
4歳		4歳	1		3	9	3	27				5	2	4歳					1			
5歳		5歳		2	2	6	1	18				7		5歳								
6歳		6歳			3	4		2				1	2	6歳								
7歳		7歳		2	1	4	1	2				2	1	7歳								
8歳		8歳			4			1						8歳								
9歳		9歳			1	1	1	2						9歳								
10～14歳		10～14歳			3	7		3						10～14歳								
15～19歳		15～19歳			1	1								15～19歳								
20～29歳		20歳以上			1	4		7						20～29歳								
30～39歳														30～39歳				1				
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上			1					
80歳以上																						
合 計		合 計	30	7	27	81	36	513		6	1	57	5	合 計			1	1	1			
前期計		前期計	8	11	56	94	5	561		9	1	64	8	前期計					3			
当期間/前期	***	当期間/前期	3.75	0.64	0.48	0.86	7.2	0.91	***	0.67	1	0.89	0.63	当期間/前期	***	***	***	***	0.33	***	***	***
増減数		増減数	22	-4	-29	-13	31	-48		-3		-7	-3	増減数			1	1	-2			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成29年 7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2			1	7		2	2		3	9	2				
坂井	1	1						1		2		0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		2								2	1				
若狭	0											1				
合計	5	1	2	1	7		2	3		5	11	6	14	4		18
前期計	5	1	3		5		1	1		2	9	6	15	5		20
当期間/前期		1	0.67	***	1.4	***	2	3	***	2.5	1.22		0.93	0.8	***	0.9
増減数			-1	1	2		1	2		3	2		-1	-1		-2

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2			0.50	3.50		1.00	1.00		1.50	4.50	2				
坂井	1	1.00						1.00		2.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		2.00								2.00	1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20	0.40	0.20	1.40		0.40	0.60		1.00	2.20	6	2.33	0.67		3.00
全国6月	985	1.07	1.14	0.37	0.49	0.30	0.19	0.53	0.13	2.27	1.95	475	2.92	0.33	0.03	3.28

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳～4歳														1		1
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳								1		1						
20歳～24歳			1							1						
25歳～29歳								1		1						
30歳～34歳			1		1		2			4						
35歳～39歳		1			1			1		2	1					
40歳～44歳																
45歳～49歳													2			2
50歳～54歳																
55歳～59歳				1	1					1	1					
60歳～64歳					2						2					
65歳～69歳					2						2		1	1		2
70歳以上													11	2		13
合計		1	2	1	7		2	3		5	11		14	4		18
前期計		1	3		5		1	1		2	9		15	5		20
当期間/前期		1	0.67	***	1.4	***	2	3	***	2.5	1.22		0.93	0.8	***	0.9
増減数			-1	1	2		1	2		3	2		-1	-1		-2

***は前期計が"0"のとき